



India Weekly

2019年7月8日



(対象期間 : 2019/7/1~2019/7/5)

【株式市場】 SENSEX指数の推移 (2016年1月1日~2019年7月5日)



【株式市場】

週初は、20カ国・地域（G20）首脳会議（サミット）を受けた海外市場の上昇につれてインド株式市場も上昇しました。その後も、5日に発表される国家予算案への期待を背景に上昇が続きました。実際に発表された予算案には株式市場を下押しするような悪材料はなかったものの、それまでの期待が大きかったことから売りに押されて反落しましたが、週間では上昇しました。

2019/6/28	2019/7/5	変化率
39,394.64	39,513.39	+0.30%

【債券市場】 インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日~2019年7月5日)

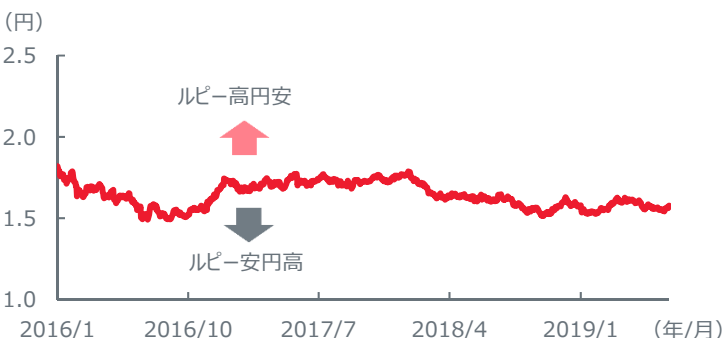


【債券市場】

週初は5日に発表される国家予算案への警戒感からインド10年国債利回りは上昇（価格は下落）しました。しかし、翌日は原油価格の下落が好感されて利回りは低下し、4日は主席経済顧問が財政規律堅持を表明したことを受けて、さらに低下しました。5日の予算案では、今年度の財政赤字目標が暫定予算案で示された数字より引き下げられたことから、利回りは低下が続き、週間でも低下しました。

2019/6/28	2019/7/5	変化幅
6.879	6.696	-0.183

【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日~2019年7月5日)



【為替市場】

原油価格の下落を受けてルピーは対米ドルで上昇しました。円が対米ドルで下落したことから、対円でもルピーは上昇しました。

2019/6/28	2019/7/5	変化率
1.559	1.577	+1.17%

出所 : グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号 / 加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルグループ

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナ

ンシャル社とは関係がありません。